

第 14 回教育研究審議会

議事概要

開催日：平成 28 年 11 月 9 日（水）

場 所：本部棟 3 階大会議室

出席者：福田誠治学長、阿毛久芳副学長、新保祐司副学長、酒井利光理事、中地幸研究科委員長、中井均学長補佐、平野耕一学長補佐、寺川宏之初等教育学科長、古川裕佳国文学科長、鷲直仁英文学科長、前田昭彦社会学科長、伊香俊哉比較文化学科長、今井隆図書館長(兼)情報センター長、田中昌弥教職支援センター長、鳥原正敏地域交流研究センター長、大辻千恵子国際交流センター長、矢嶋亘総務課長、齊藤浩稔経営企画課長、菊地保学生課長

■挨拶

福田誠治学長よりあいさつ

議 事

(1) 平成 28 年度専任・特任人事について（継続審議）

○担当から資料 1 に基づき説明。審議の結果、継続審議。

◇学校教育学科（体育(スポーツ社会学)）

公募資料について、以下の修正を行い、推薦公募での募集を開始する

2. 所属について

（仮称）学校教育学科 → 学校教育学科

※その他、この資料における（仮称）学校教育学科の表記についても同様に、上記の修正を行う

4. 担当予定科目について

「野外体育実技(水泳またはスキーまたはキャンプ)」

→「野外体育実技(キャンプまたは水泳またはスキー)」

◇地域社会学科の演習科目群について

審議の結果、投票を行い賛成多数により承認。

◇地域社会学科（自治体経営論）

公募資料について、以下の修正を行い、公募での募集を開始する

7. 応募締切日について

平成 29 年 1 月 6 日（金）必着 → 平成 29 年 1 月 23 日（月）必着

◇地域社会学科（企業経営論）

教育研究審議会での審議結果を受けて、地域社会学科設置準備室で再度検討を行う。検討の結果、修正がなければ、公募での募集を開始し、修正を行う場合は、教育研究審議会でも再度審議を行う

◇地域社会学科（国際政治学）

公募資料について、以下の修正を行い、公募での募集を開始する

1. 採用職名及び人員について

教授または准教授 → 教授、准教授または講師

4. 担当予定科目について

冒頭に「国際政治学」などを追加。

5. 応募資格（2）について

関心を持たれている方 → 関心を持って研究をされている方

◇地域社会学科（国際経済論）

公募資料について、以下の修正を行い、公募での募集を開始する

1. 採用職名及び人員について
教授または准教授 → 教授、准教授または講師
4. 担当予定科目について
冒頭に「国際経済論」などを追加。
5. 応募資格（2）について
関心を持たれている方 → 関心を持って研究をされている方
7. 応募締切日について
平成 29 年 1 月 6 日（金）必着 → 平成 29 年 1 月 23 日（月）必着

◇地域社会学科（地域史）

公募資料について、以下の修正を行い、公募での募集を開始する

7. 応募締切日について
平成 29 年 1 月 6 日（金）必着 → 平成 29 年 1 月 23 日（月）必着

◇国際交流センター（英語教育）

公募資料について、以下の修正を行い、推薦公募での募集を開始する
募集方法について

- 公募 → 推薦公募
1. 採用職名及び人員について
教授、准教授または講師 → 教授または准教授
 5. 応募資格（1）について
TESOL 等、英語圏諸国において英語または第二言語としての英語教員資格を有している方
→ 英語教育の学位（欧米等の大学院で TESOL 等の資格）を有している方
 5. 応募資格（2）について
業務ができる → 業務がこなせる
 5. 応募資格（3）について
教職経験者 → 3 年以上の専任教員の経験のある方
 5. 応募資格（4）について
非常勤講師の授業管理ができる方 → 全学の授業運営ができる方
 5. 応募資格について
（4）（5）の間に次の項目を追加し、（5）を（6）とする
→（5）外国語教育研究室の運営に携わることのできる方

◇国際交流センター（英語教育）

公募資料について、以下の修正を行い、公募での募集を開始する

3. 専門分野について
英語教育(writing) → 英語教育
5. 応募資格（1）について
TESOL 等、英語圏諸国において英語または第二言語としての英語教員資格を有している方
→ 英語教育の学位（欧米等の大学院で TESOL 等の資格）を有している方
5. 応募資格（2）について
業務ができる → 業務がこなせる
5. 応募資格（3）について
教職経験者
→ 教員経験のある方で、writing/speaking の指導に力を入れている方
5. 応募資格（4）について
項目を削除。
5. 応募資格について
（3）の後に次の項目を追加
→（4）外国語教育研究室の運営に携わることのできる方

（2）教員選考結果報告書について（情報教育）（情報センター）

○担当から資料 2 に基づき説明。審議の結果、問合せ先の資料を追加し事務局内で 2 週間の閲覧

に供し、次回投票。

- (3) 非常勤講師担当コマの発議について（初等教育学科）
○担当から資料3に基づき説明。審議の結果、提案通り承認。
・「数学概論B・C・D」「数理と現象Ⅰ・Ⅱ」「音楽理論Ⅰ・Ⅱ」「音楽史」「作曲法」
「音楽実技演習（ソルフェージュ）」「合唱Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ（同時限開講）」「表現Ⅲ（ミュージカル）」
- (4) 非常勤講師担当コマの発議について（英文学科）
○担当から資料4に基づき説明。審議の結果、提案通り承認。
・「言語・文化第1演習Ⅴ」「言語・文化第2演習Ⅴ」「コミュニケーション概論Ⅰ・Ⅱ」
- (5) 平成28年度非常勤講師の授業担当科目の取消について（第13回）
○担当から資料5に基づき説明。審議の結果、提案通り承認。
・「書写演習E・F・G」
- (6) 平成28年度非常勤講師の授業担当科更新について（第17回）
○担当から資料6に基づき説明。審議の結果、提案通り承認。
・「書写演習E・F・G」
- (7) 非常勤講師担当コマの発議・提案について（国文学科）
○担当から資料7-1、7-2に基づき説明。審議の結果、提案通り承認。
・「国語学文献講読ⅡⅢ」「古典解釈基礎」「日本文法」
・「書写演習」（発議のみ）
- (8) 非常勤講師の提案について（国際教育学科）
○担当から資料8-1、8-2に基づき説明。審議の結果、提案通り承認。
・「国際バカロレア概論A・B」
・「法と社会」「現代日本の法と社会問題」
- (9) 平成29年度授業開講科目（案）について
○次回、審議を行う
- (10) 平成29年度非常勤講師の授業担当科目の更新について（第1回）
○担当から資料10に基づき説明。審議の結果、提案通り承認。
- (11) 都留文科大学教育実習規程の一部を改正する規程について
○担当から資料11に基づき説明。審議の結果、提案通り承認。
教育実習実施前後において、懲戒処分の対象となる行為その他学生としての本分に反する行為をしたと認められる学生の対応について、規程に明記。
- (12) 職員懲戒規程に基づく審査について
○次回、審議を行う

3 報 告

- (1) 第2回理事会・経営審議会の報告について
○次回、報告を行う

以上